



トイレットペーパー生産作業の様子



初めての米作り。天日干しのお米を直販して、工賃アップにつなげています。

interview

障がい者就労支援

個性や能力を発揮し
いきいきと働ける環境を

NPO法人支援センターあんしん
常任理事・事務局長
久保田 学さん

当法人は、市と協力して障がい者就労支援を進めています。その一つとして、「ワークセンターあんしん」では授産事業の柱として利用者によるトイレットペーパー生産を行い、全国のお客さまへ届けています。作業にあたっては、利用者の日々の変化を見守り、疲労や不安など負担がからないようにしています。利用者の生活を豊かにし、楽しく笑顔で通ってもらえる施設となるため、さまざまな取組みを進めています。



事業を通じ、障がいのある人もない人も、生きる喜びを感じながら暮らすことができる地域をつくる。そんな社会を目指して、今後も障がい者雇用の充実に向けて課題を解決していきます。



【障がい者就労支援】トイレットペーパーの製造販売も行っているワークセンターあんしんの利用者

地域で支え合う 福祉のまち

interview

高齢者福祉事業

ココロもカラダも健康に
笑顔あふれる介護予防

十日町市社会福祉協議会
地域福祉課長
小野塚 敬之さん

当協議会は、市と連携して高齢者の健康維持や介護予防のための「通いの場」の支援を行っています。これは、市内100か所以上の集会所で週1回から月1回程度で活動している、地域の集いの場です。地元のことをよく理解している地域ボランティアの方が中心となって運営され、高齢者が体操、茶話会などさまざまな活動に自主的に取り組み、健康維持や介護予防につながります。



域の「通いの場」へ参加して、ココロもカラダも健康になります。



地域の人たちと茶話会で絆を深めます。



地域ボランティアの運営で行われ、健康づくりや介護予防に取り組んでいます。



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、市内の福祉関係団体と連携して障がい者の就労支援やグループホームの整備、高齢者の生きがいをづくりや介護予防を進めています。

【高齢者福祉事業】市内各地域で行われている仲間づくりや介護予防のための「通いの場」

为了让所有人都能够在熟悉的环境中安心生活，与市内的福利相关团体协作，推进对残疾人的就业支援、建设集体住宅、营造高龄者的生活乐趣以及增进健康等。

In order that anyone can live safely in a familiar place, in cooperation with welfare related groups within the city, we are supporting employment of those with disabilities, and the forming of group homes, as well as programs to provide a sense of purpose for the elderly and prevent the reliance on long term care.